

福 祉 事 務 所

庶 務 係

1. 援護措置の経理状況

(1) 老人福祉施設措置状況

養護施設

	措 置 費	延人員
委 託 費	1,586,201円	113人
委 託 事 務 費	2,383,924	116

特別養護施設

	措 置 費	延人員
委 託 費	3,687,949円	220人
委 託 事 務 費	9,708,459	222

(2) 身体障害者関係支出状況

ア. 更正医療補装具給付費 436,630円

内 訳

種 類	件 数	金 額
義 眼	1	6,550円
点 字 器	1	800
補 聴 器	4	53,550
義 肢	7	258,255
装 具	1	14,650
車 椅 子	1	60,100
尿 水 器	2	25,500
歩 行 補 助 杖	3	4,725
松 葉 杖	2	6,000
交 通 安 全 杖	5	6,500

イ. 更正訓練費 37,000円

施 設	延人員	金 額
肢体不自由者更正施設	3人	7,000円
内部障害者更正施設	12	30,000

ウ. 更正援護施設事務費 1,016,275円

施設	延人員	金額
身障者授産施設	8人	281,450円
肢体不自由者更正施設	3	89,497
内部障害者更正施設	14	645,328

(3) 精神薄弱者関係支出状況

収容施設

施設措置費	延12人	741,970円

2. 身体障害者福祉手当支給状況

区分	延人員	単価	金額
1 級	193人	2,000円	386,000円
2 級	267	2,000	534,000
3 級	459	2,000	912,000
計	919	2,000	1,832,000

3. 精神薄弱者福祉手当支給状況

区分	延人員	単価	金額
1 度	0人	2,000円	0円
2 度	16	2,000	32,000
3 度	26	2,000	52,000
計	42	2,000	84,000

4. 在宅老人福祉事業支出状況

(1) 友愛訪問事業 (社会福祉協議会委託)

委託費 70,000円

訪問員延人員 30人

(2) 老人福祉電話設置事業

事業費 210,898円

設置台数 4台

5. 入院助産措置費支出状況

施設	人員	措置費	その他
桂川助産院	5人	177,010円	
大聖病院	2	267,440	異常分娩
計	7	444,450	

6. 母子寮措置費支出状況

施設	延人員	措置費
白鳥母子寮	2人	34,937円

7. 民生委員推せん会（福祉係扱い）

8. 民生委員協議会（福祉係扱い）

福 祉 係

1. 社会福祉活動

(1) 民生委員、児童委員

民生委員、児童委員は厚生大臣から委嘱をうけて、それぞれの担当地区で自主的な活動を行うとともに、福祉行政に側面から協力をしている方々で、現在定数は30人です。

民 生 委 員 協 議 会 委 員

No.	協別	氏 名	住 所	性別	担 当 区 域
1	西	古 谷 富 治	福生 5 9 4	男	永田, 加美1
2	東	原 島 新 七	〃 1 9 9	男	原ヶ谷戸
3	西	森 田 孝 三 郎	熊川 3 2 7	男	鍋1
4	東	山 口 さ た	〃 1 4 0 5	女	武蔵野(青梅線から基地側)
5	西	森 田 正 作	〃 6 0 7	男	鍋2(青梅線から多摩川側)
6	東	小 林 静 子	福生 7 8 5	女	本町7(大聖病院前都道から本町8側)
7	東	中 野 次 作	熊川 8 2 1	男	鍋2
8	西	榎 本 ミ ッ ツ	本町 9 6	女	本町1.2.3
9	西	石 川 健 一 郎	熊川 2 8 2	男	内出
10	東	井 上 ソ フ	牛浜 1 2 5	女	福牛2
11	西	井 上 一 雄	福生 1 2 8 5	男	加美2
12	東	金 子 文 江	〃 8 5 5	女	本町7(大聖病院前都道から原ヶ谷戸)
13	東	山 下 朋 治	〃 1 3 8 1	男	本町8
14	東	斉 藤 あ や め	〃 9 0 0	女	福生病院通りから東側武陽運送道路まで
15	西	小 林 良 平	〃 9 8 4	男	中央, 本町6
16	西	吉 岡 嘉 一	牛浜 5 5	男	福牛1
17	西	細 谷 清	熊川 4 5	男	南
18	西	森 田 勇	福生 4 3 7	男	志茂1
19	東	大 野 清 子	熊川 2 5 4 7	女	福栄, 熊牛八高線の北部
20	東	志 村 照 代	福生 9 9 1	女	本町8
21	西	田 村 良 雄	〃 1 1 5 4	男	長沢1.2
22	西	山 中 正 雄	志茂 203~1	男	志茂2
23	東	遠 藤 竹 蔵	武蔵野台 1-9-1	男	東福生駅周辺及び原ヶ谷戸町会八高線東部(横田基地)から羽村町境まで

24	西	渡辺サダ	熊川 987	女	熊牛（八高線南部）
25	西	江村只雄	〃 444	男	武蔵野（青梅線西側）
26	西	田村清作	福生 648	男	長沢1、本町1部
27	西	木村花子	志茂 240	女	志茂1.2
28	東	田中和夫	武蔵野台 2-30-2	男	加美平団地、本町8の1部
29	西	有村ヨシコ	熊川 95	女	熊川住宅団地
30	東	池田秀明	〃 1356	男	富士見台、玉川台

(2) 民生委員協議会

区 分	開催回数	備 考
民生委員協議会	17回	
民生委員研修会	2	48・4・11 48・9・28
都民生委員大会	1	49・2・13
管外福祉施設視察	1	48・6・10

(3) 民生委員推せん会

推せん会は、これを常設の機関として、民生委員、児童委員に欠員を生じたときは、逐次開催し、長期間にわたり欠員の状態とならないようにする。

民生委員推せん会

委 員 長	小林 菊 三
委 員	田 村 利 一
〃	森 田 正 作
〃	山 崎 良之助
〃	高 水 茂 一
〃	篠 崎 助 役
〃	森田福祉事務所長

(4) 社会福祉法人福生市社会福祉協議会

住民のたすけあいによる住民主体の認識と理解を深め、地域住民主体の特性を生かし、

その地域における社会福祉を増進させることを目的とする民間の自主的団体で、いわゆる法律外で行う援護事業を主体としています。

なお、市が直接つきのとおり業務を委託しています。

ア. 市内4箇所の学童保育事業

イ. 友愛訪問事業

ウ. 地域住民福祉対策事業

(5) 募金関係

募 金 関 係	目 標 額 (A)	達 成 額 (B)	達 成 率 (B/A)
日赤社員増強運動	420,000円	1,181,500円	2.81%
赤い羽根共同募金	701,000	1,057,012	1.51

(6) 保護司会

犯罪の予防及び更生に関する事業を目的に福生市では現在19人が活躍されており、福祉事務所も保護司会に対し側面から援助しております。

(7) 社会福祉事業団体との関係

ア. 戦争犠牲者の援護の窓口として遺族年金、扶助料、戦没者等の父母や妻に対する特別給付金、国庫債券の買上げ、償還と担保貸し付けなど広くその相談に応じております。

恩給受付	13件
叙位叙勲	27件
遺族年金及び給付金	12件
戦没者遺族に対する特別弔慰金	7件
戦傷病者妻に対する特別給付金	53件

イ. 遺 族 会

福生市遺族会員は現在246人、年間の諸行事について援助し、毎年5月20日は市と共催による忠霊塔の慰霊祭を行っております。

ウ. 身体障害者福祉

福生市身体障害者福祉協会が昭和47年8月23日発足以来会員も増加し現在120人の会員を擁し、身体障害者の福祉と更生、会員相互の親睦をはかることを目的に活躍しており、福祉事務所も全面的な援助をもって育成強化に努力しております。

エ. 駐留軍関係離職者等対策協議会

福生市は米空軍横田基地を抱えている関係等もあり働く従業員も多く48年度中は352人であり、年齢も高齢者が多く見られ離職時の求職等で問題も多い。市としては東京駐留軍離職者対策センターに補助し、離職者に対する職業訓練資金の貸付、職業の紹介等々に努力している。

2. 老人福祉

(1) 老人クラブの現況

ア. 老人クラブの指導者研修会及び毎月定例会長会の開催

イ. 敬老の日に老人福祉の増進を目的として福生市敬老大会を開催し、85歳になった老人には「賀寿」の額及び記念品を贈っている。また、市内居住者で65歳以上の方々に記念品を贈呈しています。

(2) 老人クラブの助成

市内には現在20クラブが結成されているが、クラブの育成強化を図るため月1クラブ11,000円の助成を行った。

(3) 老人クラブ別会員数

番号	ク ラ ブ 名	会 員 数	番号	ク ラ ブ 名	会 員 数
1	内 出 福 寿 会	48人	11	中 福 生 福 寿 会	70人
2	鍋 2 //	72	12	長 沢 //	74
3	志 2 //	132	13	南 //	45
4	牛 2 //	63	14	鍋 1 //	77
5	永 田 //	71	15	熊 牛 //	74
6	加 美 //	90	16	富 玉 //	56
7	本町 1.2.3 //	88	17	本 7 //	66
8	中央、本6 //	117	18	原ヶ谷戸 //	49
9	本 8 //	51	19	福 栄 //	43
10	福 牛 //	44	20	武蔵野 //	62
				合 計	1,392人

(4) 敬老金支給状況

区 分	東 京 都	福 生 市
支 給 額	5,000円	3,000円
対 象 人 員	446人	431人
支 給 総 額	2,230,000円	1,293,000円

(5) ねたきり老人福祉手当

心身機能の減退が著しい、ねたきり老人でその生活の全面にわたり極めて不遇な状況下におかれている老人の経済的、身体的或は精神的負担を少しでも軽減する目的で制度化されたものである。

注) 65歳以上の老人で常時臥床の状態にある者

48年中人員 39人

同年支給金額 (月額 5,000円) 2,120,000円

(6) 老人医療費の助成

老人医療費(保険)の自己負担分を助成することにより老人の保健の向上をはかることを目的とする。

なお、制度は国、都の2本立てになっており、国の制度は国、都、市の負担割合が4・1・1になっており、都の制度は都の10割負担となっている。

○ 48年度中延対象人員 1,450人

(国850人 都600人)

○ 48年度中国制度老人医療費総額 23,913,234円

(7) 老人ホーム措置状況(保護担当扱い)

(8) 老人福祉施設措置費支出状況(庶務係扱い)

(9) 老人福祉電話設置状況(庶務係扱い)

3. 児童福祉

(1) 児童手当支給状況

区 分		年 間 支 給 額				
		種 別	延 児 童 数	基 準 額	実 支 出 済 額	
支 給 額	単 独 支 給	都	一般児童	2,255人	3,000円	6,765,000円
			障害児	243	5,000	1,215,000
			遺児	2,200	2,000	4,400,000
		国	7,646	3,000	22,938,000	
	加 算	一 般 児 童 か つ	一般児童かつ	0	5,000	0
			障害児	45	2,000	90,000
		一 般 児 童 か つ	一般児童かつ	103	5,000	515,000
			遺児	136	2,000	272,000
		障害児で遺児	0	7,000	0	
	合 計			12,628		36,195,000

(2) 児童扶養手当支給状況

申 請 件 数	27 件
認 定 件 数	25 件

(3) 特別児童扶養手当支給状況

申 請 件 数	5 件
認 定 件 数	4 件

(4) 学童保育状況

学童保育クラブの保育時間は、下校時から午後5時までであるが、春・夏休み期間中は午前8時30分から午後5時までで、対象児童は小学校1年から3年生までの低学年生です。

(5) 学童保育事業 (社会福祉協議会委託)

区 分	内 容			
所 在 地	第二小学校	福 祉 会 館	第五小学校	第六小学校
定 員	40人	40人	40人	40人
職 員 数	2	2	2	2
登 録 人 員	男22 女14	男15 女14	男13 女19	男12 女15
	計 36	計 29	計 32	計 27
保 育 日 数	295日	295日	295日	295日
委 託 料	7,045,680円 (内都補助3,349,680円)			

4. 母子福祉

母子家庭に対しその経済的自立の助成と生活意欲の助成を図るとともに、その福祉を増進するために貸付制度がある。

(1) 母子福祉資金貸付件数

種 別	事業開始資金	事業継続資金	住 宅 資 金	療 養 資 金
件 数	10	4	10	1
	修 学 資 金	就学支度資金	就職支度資金	計
	25	13	2	65

(2) 世帯人員別母子世帯数

区 分 \ 家族数	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	計
母子世帯数	132	84	58	20	6	3	303

(3) 原因別母子世帯数

区 分 \ 原因別	病 気	事 故 死	離 別	生 死 不 明	遺 棄	そ の 他	計
母子世帯数	128	34	85	10	37	32	326

(4) 母の休業実施状況

日常生活や家事におわれて自力で休養をとりたい低所得家庭の母に行楽の機会を与え、心身の疲れをいやし、明日への生活意欲を盛り上げることを目的として行った。

ア. 実施年月日 昭和48年8月26日

イ. 場 所 三浦半島（京急油壺マリンパーク）

ウ. 参加人員 52人

(5) 婦人福祉資金貸付件数

種 別	事 業 開 始	事 業 継 続	住 宅	備 考
件 数	4	3	1	

5. 公益質屋

(1) 事業実績

貸 付 状 況											
給与生活者		その他利用者		商 工 業 者		農 漁 業 者		そ の 他		計	
753	6,527,500	1,170	11,834,000	204	5,356,500	0	0	71	103,600	2,198	23,821,600

弁 済 状 況	利 子 収 入	在 庫 高 (平均)
2,287	2,436,801円	6,653,642円

(2) 基金の運用状況

地方自治法第241条第5項の規定に基づき、基金運用状況はつぎのとおりです。

福生市の公益質屋は、福生市公益質屋の設置及び管理に関する条例（昭和26年条例第17号）により昭和26年11月1日開設以来社会福祉事業の一環として広く利用されてきました。この運用資金は、福生市公益質屋基金条例（昭和47年条例第3号）により現在7,000,000円で運用されています。

区 分	年度当初	年 度 末	年度末日	内 訳 (年度末現在)		
	現 在 高	累 計	残 高	現金 預り	貸付金在庫高	口 数
基 金	7,000,000円	円	7,000,000円	310,000円	6,690,000円	568口
貸付額	6,753,000	23,821,600	6,690,000			
回収額		23,884,600 (内流質処分金) 440,000				

貸付回転率	3.58パーセント
弁済回転率	3.52パーセント
利 率 (年)	3.6パーセント
1件当たりの貸付日数	104日
昭和48年度中新規利用世帯数	146
昭和48年度末の利用世帯数	720

(3) 公益質屋利用状況一覧

(単位 口)

利用者区分	状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
給与生活者	貸付	69	92	63	39	84	66	58	52	59	39	76	56	753
	弁済	59	83	69	51	80	59	74	52	103	36	57	57	780
その他の利用者	貸付	87	125	108	91	113	76	112	111	67	89	85	106	1,170
	弁済	88	123	125	105	119	83	119	118	127	49	73	101	1,230
商工業者	貸付	15	16	5	31	11	21	20	14	26	12	11	22	204
	弁済	21	17	1	31	8	16	16	16	35	9	11	25	206
農林漁業者	貸付	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	弁済	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	貸付	6	0	15	7	1	10	3	1	5	11	7	5	71
	弁済	6	1	12	10	3	8	2	3	5	8	9	4	71
計	貸付	177	233	191	168	209	173	193	178	157	151	179	189	2,198
	弁済	174	224	207	197	210	166	211	189	270	102	150	187	2,287

6. その他

災害救助

昭和48年中は火災発生による見舞金4件120,000円と弔慰金は2件12,000円を贈りました。

また、日赤、共同募金等の毛布、手拭等も罹災者に贈っております。

保 護 担 当

1. 生活保護

生活保護制度は憲法第25条の生存権の理念に基づいて、健康で文化的な最低限度の生活保障をするとともにその自立を助長する、すなわち公的扶助である。

(1) 生活保護相談の受付処理状況

受 付 後 の 処 理 状 況				
受 付	保 護 申 請 受 理	保 護 申 請 受 理 後 の 処 理 状 況		
		決 定	却 下	取 下
108	52	52	0	56

(2) 扶助別被保護世帯及び人員

扶助別	被保護	生活扶助	住宅扶助	医療扶助	教育扶助	生業扶助	葬祭扶助	出産扶助
世帯	147	132	95	105	30	0	3	2
人員	281	266	209	130	55	0	3	2

(3) 生活保護費支払状況

一般世帯との格差は拡大し、生活保護費の支払い状況を見ても医療扶助費の占める割合が56パーセントである。

扶 助 費	支 払 金 額	構 成 比
生 活 扶 助 費	3,379,074円	33.44%
医 療 扶 助 費	5,653,926	55.95
教 育 扶 助 費	1,142,065	1.13
住 宅 扶 助 費	8,176,299	8.09
出 産 扶 助 費	2,400	0.00
生 業 扶 助 費	0	0.00
葬 祭 扶 助 費	43,759	0.04
保護施設入所事務費	1,358,357	1.35
計	10,105,198	100.00%

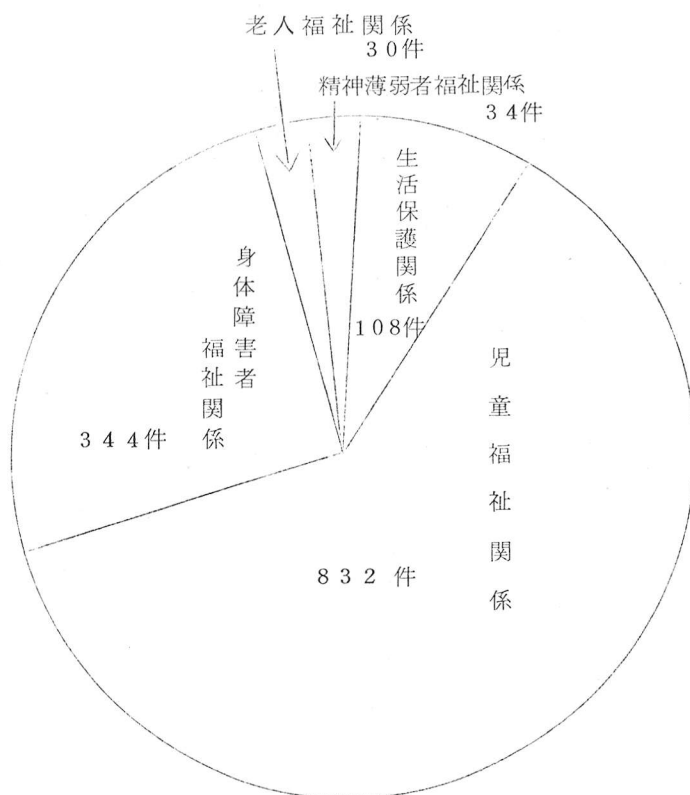
(4) 生活保護開始、廃止世帯及び人員

保護開始理由については世帯主、世帯員のいずれか傷病によるものが多く、廃止理由については就労（自立）による収入増世帯が95パーセント、その他（転出）となっている現況である。

開 始	世 帯	5 2
	人 員	1 2 4
廃 止	世 帯	5 1
	人 員	1 1 1

(5) 各種相談件数

生活保護 関 係	児 童 福 祉 関 係	身 体 障 害 者 福 祉 関 係	老 人 福 祉 関 係	精 神 薄 弱 者 福 祉 関 係	計
1 0 8 件	8 3 2 件	3 4 4 件	3 0 件	3 4 件	1, 3 4 8 件



(6) 医療券発行状況及び扶助費関係

区 分	件 数	金 額
入 院	5 9 0	4 4,4 0 1,8 2 4 円
入 院 外	1,3 6 5	1 1,5 8 0,3 2 9
診 察	0	0
治 療 材 料	9	8 9,9 0 0
施 術	3	7 1,9 3 0
看 護	1 1	3 4 0,0 8 3
移 送 費	4 2	5 4,9 6 0
計	2.0 2 0	5 6,5 3 9,0 2 6

2. 児童手当（福祉係扱い）

3. 身体障害者福祉法

身体障害者は、その身体の障害を原因として身体的、経済的又は社会的関係において、社会成員として著しいハンディキャップを負っている。この負担は、その障害の種別、程度に応じてさまざまな障害となって生活活動を害することとなる。

身体障害者福祉対策は、これら身体障害者のハンディキャップを軽減し、消滅させ、健全な社会成員としての生活条件を設定することであります。

福生市の対象者状況はつぎのとおりです。

(1) 身体障害者手帳保持者

4 9 . 3 . 3 1 現在

	肢体不自由	視 覚 障 害	言語聴覚障害	内 部 疾 患	計
男	1 5 6 人	2 9 人	3 3 人	1 1 人	2 2 9 人
女	7 0	2 2	2 0	3	1 1 5
計	2 2 6	5 1	5 3	1 4	3 4 4

(2) 精薄者（愛の手帳保持者）

知能指数	IQ 0-19		20-34		35-49		50-75		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0-18歳未満	3人	1人	1人	1人	7人	3人	2人	1人	13人	6人
18歳以上	1	1	1	1	5	3	1	2	8	7
計	4	2	2	2	12	6	3	3	21	13

(3) 旅客運賃身体障害者割引証発行件数

肢体不自由	視覚障害	聴覚障害	言語障害	計
91人	49人	57人	5人	202人

(4) 心身障害者扶養年金調

区分	身体障害者	精神薄弱者	計
台帳登録者	25人	18人	43人

(5) 東京都重度心身障害者手当受給者数

区分	身体障害者	精神薄弱者	計
台帳登録者	6人	5人	11人

(6) 福生市重度心身障害者手当受給者数

区分	身体障害者	精神薄弱者	計
台帳登録者	153人	9人	162人

(7) 補装具交付調べ（児童含む）

区 分	件 数
補 聴 器	9 人
車 椅 子	7
大 腿 義 足	6
収 尿 器	5
補 助 ス テ ッ キ	5
義 手	3
松 葉 杖	1
靴 型 装 具	6
足 手 用 装 具	6
座 居 保 持 椅 子	1
安 全 杖（盲人用）	1
眼 境	1
計	5 1

4. 母子福祉（福祉係扱い）

5. 老人福祉法

近年高齢人口の急激な増加により、その福祉の向上は、ますます高まってきております。福祉施策が近代的視野のもとに体系的に整備拡充されてきました。老人福祉は単にその生活保障の面だけにとどまらず、家庭環境の調整、健康保持向上のほか孤独感の解消、精神面の福祉を図ることが必要とされてきております。

福生市における老人福祉対策状況はつぎのとおりです。

(1) 老人ホーム措置状況

4 9 . 3 . 3 1 現在

区 分	措 置 人 員
養 護 老 人 ホ ー ム	1 0 人
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	1 7
計	2 7

○ 養護老人ホームとは

身体上、精神上、環境上の理由及び経済上の理由により、居宅において養護を受けるとが困難な老人を収容して養護する施設である。

○ 特別養護老人ホームとは

身体上又は精神上著しい欠陥があるために常時介護を必要とするにもかかわらず、居宅においてはこれを受けるとが困難な老人を収容して養護する施設である。

両施設とも年齢は65歳以上。ただし、特別な事情のある場合は60歳以上で入所できます。

(2) 一人暮らし老人福祉対策状況

区 分	派遣訪問員数	対象者数
福祉電話	1 人	4 人
友愛訪問	5	5
家庭奉仕員	2	27

(3) 児童福祉法による施設入所状況

入 園	通 園	計
24 人	4 人	28 人

(4) 一人暮らし老人状況

60歳以上	男	女	計
	27 人	71 人	98 人

保 育 係

保育所（保育園）は児童福祉法により、日中保育に欠ける児童を保護者にかわって保育を行うことを目的とする児童福祉施設です。

昭和49年3月現在8カ所（都立2カ所、市立2カ所、私立4カ所）の保育園があり、措置定員は735人です。

1. 保育所措置児童数

施設名	定員	48年					49年					計	措置 解除 人員		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月			2月	3月
市立すみれ	80	77	79	79	79	80	80	80	80	80	80	80	80	954	6
〃つくし	80	77	76	76	76	78	79	79	78	79	79	79	79	935	13
都立福生	115	111	113	110	109	108	108	110	111	110	110	110	110	1320	9
〃熊川	70	52	53	65	65	65	68	66	68	69	69	69	69	778	5
私立東福	100	100	100	100	98	96	99	99	99	99	99	99	99	1,187	13
〃若葉	90	88	90	90	90	89	90	90	90	90	90	87	87	1,071	8
〃加美平	80	80	79	80	80	80	80	80	80	80	80	80	79	958	16
〃杉の子	120	110	119	117	119	119	119	119	119	119	119	117	118	1,414	10
管外保育所	—	13	13	13	13	14	14	15	14	14	14	14	14	165	1
計	735	708	722	730	729	729	737	738	739	740	740	735	735	8,782	81

2. 保育園別定員数年齢別園児数及び職員数（園長は除く）

49. 3. 1現在

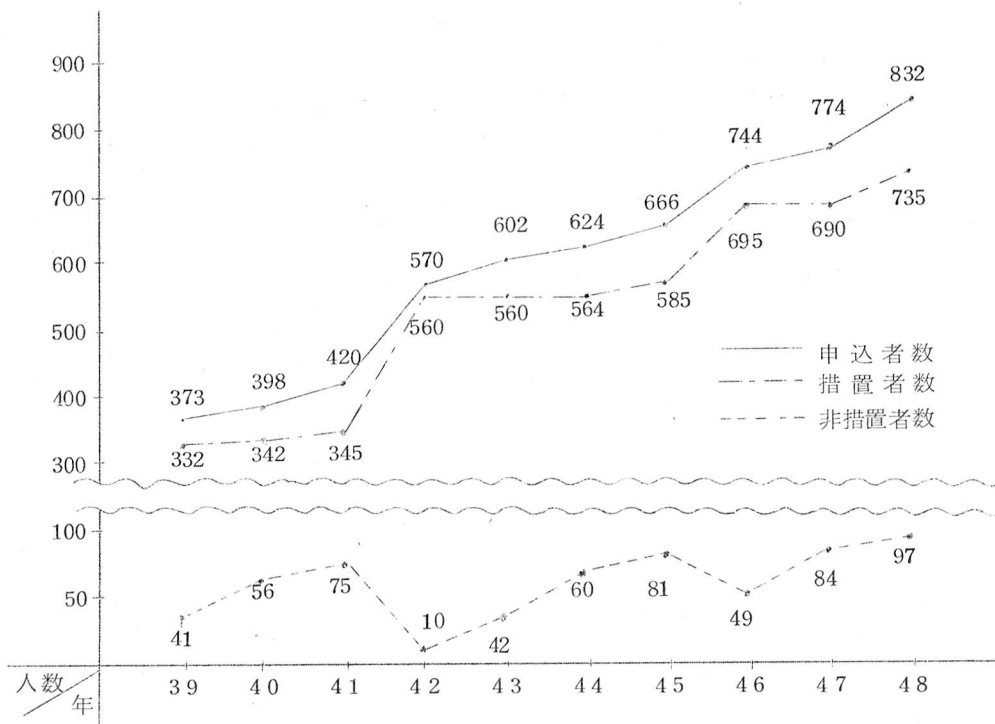
施設名	定員	職員数			措置児童数					合計
		保母	保健婦	その他	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4~5歳児	
市立すみれ保育園	80	8	0	3	0	1	9	2	68	80
〃つくし	80	8	0	3	0	2	9	0	68	79
都立福生	115	10	0	3	0	5	9	7	89	110
〃熊川	70	8	0	3	2	8	3	3	53	69
私立東福	100	7	0	3	0	6	7	3	83	99
〃若葉	90	7	0	2	0	0	5	3	79	87
〃加美平	80	7	0	3	0	1	10	5	63	79
〃杉の子	120	12	1	4	6	14	11	8	79	118
計	735	67	1	24	8	37	63	31	582	721

3. 措置原因別園児数

区 分	居 宅 外 労 働		居 宅 内 労 働		そ の 他		合 計
	外 勤	そ の 他	自 営	内 職	出 産 看 護	そ の 他	
0 歳 児	3人	人	人	2人	1人	2人	8人
1 歳 児	23	3	5	2	1	3	37
2 歳 児	27	2	18	7	3	6	63
3 歳 児	20	1	4	3	1	2	31
4 歳 児	165	18	54	56	18	17	328
5 歳 児	137	5	49	37	17	9	254
合 計	375	29	130	107	41	39	721

4. 保育園申込者数及び措置状況

区 分 \ 年 度	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
申 込 者 数	373人	398人	420人	570人	602人	624人	666人	744人	774人	832人
措 置 者 数	332	342	345	560	560	564	585	695	690	735
非 措 置 者 数	41	56	75	10	42	60	81	49	84	97



5. 市立保育園の状況

区 分	すみれ保育園	つくし保育園
所在地	福生市福生951番地	福生市熊川1898番地
構 造	鉄筋コンクリート2階建陸屋根防音施行	鉄筋コンクリート平家建陸屋根防音施行
収容人員	80人	80人
職員数	11人	11人
面積	1階276.00m ² 2階114.75m ² 延 390.75m ²	313.816m ²

福 祉 会 館

1. 会館利用状況

(1) 市民会館

年々利用者数が増えているが、とくにホールを利用する発表会、研修会が特に多い。

区 分 月 別	ホ ー ル			第一会議室			第二会議室			備 品		
	件 数	減 免 件 数	使用料	件 数	減 免 件 数	使用料	件 数	減 免 件 数	使用料	件 数	減 免 件 数	使用料
4	22	14	37250円	28	6	31850円	28	6	36050円	2		15500円
5	24	13	56000	38	36	1900	37	35	2900	2		10,500
6	28	12	73650	30	27	1900	29	26	2900	8		6850
7	11	2	75900	15	7	4450	15	7	6650	5		36800
8	13	6	29500	27	23	21200	26	23	28500	3		24250
9	17	2	112150	23	6	21700	23	6	25,900	6		26300
10	28	16	32200	32	28	2800	32	28	4200	1		19,500
11	13	8	25000	29	23	5200	29	23	8,600	7		18,300
12	13	7	48900	20	15	3,100	19	16	3,900	3		27,400
1	17	3	42800	13	6	17,200	13	8	25,800	5		15,750
2	17	5	111,400	17	17		17	17		3		4,250
3	19	11	38,400	17	7	8,000	17	7	12,000			
計	222	99	683,150	289	201	119,300	285	203	157,400	45		205,400

(2) 福社会館

年毎に会館利用者は増加しているが、昼間利用は市、会社団体がとくに多い。

夜間は、青年関係のサークル活動のための利用者が多い。

区分 月別	老人施設 利用者数	図書館 利用者 数	視聴覚室			ホー ル			第一会議室			第二会議室			和 室			クラブ室			料理講習室		
			件 数	減 免 件 数	使 用 料	件 数	減 免 件 数	使 用 料	件 数	減 免 件 数	使 用 料	件 数	減 免 件 数	使 用 料	件 数	減 免 件 数	使 用 料	件 数	減 免 件 数	使 用 料	件 数	減 免 件 数	使 用 料
4	1,141	2,416	23	23	円 0	16	11	16,000	14	10	3,300	13	10	3,300	14	11	3,300	5	4	900	1	0	1,200
5	1,100	2,758	21	21	0	25	5	61,000	22	12	8,100	20	15	4,200	12	11	1,200	4	0	3,000	0	0	0
6	1,213	3,376	17	17	0	23	23	0	25	15	7,800	18	18	0	15	14	1,200	6	2	3,000	0	0	0
7	1,100	3,392	17	17	0	18	16	7,000	18	16	1,800	23	18	3,900	10	9	1,200	7	4	2,400	2	2	0
8	1,133	4,898	19	19	0	22	21	4,000	20	18	2,400	20	20	0	18	15	3,000	10	8	1,800	0	0	0
9	981	4,245	16	16	0	23	21	6,000	18	17	900	19	18	600	16	15	1,200	7	6	900	0	0	0
10	1,063	3,926	14	14	0	35	27	24,000	19	19	0	26	23	2,700	25	21	3,900	10	9	600	0	0	0
11	982	3,733	10	10	0	15	15	0	17	17	0	13	13	0	10	8	1,800	15	13	1,500	0	0	0
12	1,115	3,536	18	18	0	14	13	2,000	12	12	0	12	9	2,400	13	13	0	6	5	1,200	0	0	0
1	1,040	3,674	13	13	0	16	15	4,000	11	10	900	18	16	1,500	22	19	2,700	13	13	0	0	0	0
2	1,216	4,064	11	11	0	28	24	13,000	22	20	1,500	16	14	1,800	20	19	900	19	19	0	0	0	0
3	1,412	3,333	13	13	0	20	18	5,000	13	12	900	22	22	0	18	15	2,400	10	9	900	0	0	0
計	13,496	43,351	192	192	0	255	209	142,000	211	178	27,600	220	196	20,400	193	170	22,800	112	92	16,200	3	2	1,200